

みどりみらい 3rd Season ぐんじとしのりの議会報告

2012/11/30

Vol.28

西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com / Twitter : @toshigu

http://www.mmirai.com (HP) http://togu.seesaa.net/ (ブログ)

平成 24 年 第 4 回 / 12 月 議会 印西市議会定例会が始まります。

今回の定例会は 11 月 29 日（木曜日）から 12 月 20 日（木曜日）まで行われる予定です。

「ぐんじとしのり」は、12 月 5 日（水曜日）午前 11 時 20 分頃から（時間不確定）、昼休みをまたぎ、30 分間の個人質問に立ちます。（執行部の回答時間は含みませんので、正確な時間は当日の進行次第です。）以下に議会事務局を通じて執行部に提出した今回の質問内容を記載いたします。

傍聴を希望される方は、印西市役所 5 階にて諸手続きを行い、傍聴券の交付を受け、傍聴を行うこととなります。尚、定員は 36 名です。よろしくお願い致します。（また、インターネット議会中継を本年 2 月定例議会から行っています。詳細は、以下をご覧ください。録画中継は本会議が行われた後、概ね一週間以内に配信されます。）

・・・ <http://www.city.inzai.chiba.jp/www/contents/1195094404828/index.html>

（印西市役所の HP より、印西市議会⇒市議会からのお知らせで同画面になります。）

ぐんじとしのり 第 4 回（12 月）定例議会 個人一般質問内容

1. 印西クリーンセンター移転問題の今後について

10 月 30 日に開催された市議会全員協議会で板倉市長は「組合管理者」として、印西市議に対して「現計画を 5 年程度凍結し、その期間のなかで各市の行政・議会、そして市民と共に新しい構想を練り上げたいと思っている」と説明をされた。印西市長として、白紙撤回を掲げ、市民の信託をうけて当選された板倉市長のクリーンセンター移転問題に対する姿勢を問う。

- (1) 印西市長として組合管理者に対して、印西クリーンセンター移転問題について文書として申し入れた事項はあるか。申し入れたとすればいつ、どのような内容で申し入れを行ったのか。
- (2) 組合管理者としては現計画を 5 年程度凍結と説明されたが、印西市長としての考えも同一か。
- (3) 印西市長として「9 住区への移転については白紙とすること」を組合管理者に強く求めていくべきと考えるが可能か。
- (4) 印西市として、クリーンセンターの移転問題に対して、参考にしていこうとする自治体はあるのか。

2. 「印西総合病院」の開院と印西市の協力体制について

印西総合病院が来年 1 月 7 日（月）に開業することが発表された。長い間、入院施設をもつ病院を切望していた印西市であるが、印西市は「印西総合病院」に対してどのような協力体制をとっていくのか。

- (1) 産科・婦人科・小児科に対する救急医療体制の整備は地域社会にとって求められるものであるが、印西総合病院では救急医療体制の構築は開業と同時にできるのか。
- (2) 保育園に子どもを預けている家庭から、病児・病後児保育に対する希望は強く寄せられ、印西総合病院では施設整備についても積極的であると聞く。開業と同時に施設開設は可能か。

3. 印西市における放射線/放射能対応について

福島第一原発事故から、時間が過ぎるにしたがってマスコミがとりあげる放射線/放射能対応については報道も減り、事故がなかったかのように日常生活に戻ったような風潮も感じるが、原発事故に起因する代表的な放射性物質であるセシウム 137 については半減期が 30.1 年と油断は全くできない。現状と今後の印西市内の放射線/放射能対応について問う。（*裏面へ続く）

- (1) 除染実施計画は予定通り進んでいるのか。
- (2) 学校教育において、放射線、放射能に対する教育は行われているのか。
- (3) 学校生活において、子ども達への配慮は十二分に行われているのか。
- (4) 東葛地域からの焼却灰搬入について、印西市として今後どのように臨んでいくのか。

4. 野焼きについて

市内全域で秋から冬にかけて野焼きが行なわれ、私のもとには各地区から煙や異臭に対する苦情が寄せられ、警察や消防も出動する事例もまた聞いている。このような現状を市当局でもとらえていると聞くと聞くと、現状認識はどのようにされ、今後どのように対応を行なっていくつもりか。

- (1) 野焼きの実態をどのようにとらえ、対処について関係機関との連携はとれているのか
- (2) 異臭等の苦情についての対応は充分か。
- (3) 印西市として今後どのように問題解決に努めるのか。その対応は充分なものか。

5. 学校生活における安全対策について

(1) 2012(平成24)年4月に京都府亀岡市で児童や保護者ら10人が死傷したのをはじめとして登下校中の交通事故が相次いだことを受け、文部科学・国土交通・警察の3省庁が全国の公立小学校の通学路を点検した結果、交通量が多いにもかかわらず、横断歩道がなかったり、歩道がなかったりするなど、交通安全面で対策が必要な危険な場所が約6万か所あることがわかりました。子どもたちの安全のため、私たちは何ができるのだろうか。

- ① 印西市内において、どのような評価がされたのか
 - ② NT中央地区において、通学時間が40-50分かかる子ども達について市はどのような評価を行なっているか。
- (2) 交通安全面以外で、印西市が考える学校生活における安全対策についてはどのようなものがあり、その対策は充分か。

6. 印西市の商業施策と牧の原駅圏の将来について . . . (略)

印西クリーンセンター移転問題 (現状報告)

11月19日(月曜日) 午前中に、「クリーンセンター次期中間処理施設整備等特別委員会」が開催され、出席しました。その会議中に板倉市長が出席し、以下のように発言がありました。

板倉市長発言(抜粋)：私の選挙公約である「クリーンセンター次期中間処理施設」の9住区への移転計画の白紙撤回につきましては、一刻も早く「組合」という協議の場に乗せないことには、白紙撤回の協議そのものの決定もさることながら、次期中間処理施設の今後の整備スケジュールにも大きく影響をおよぼすという危機感から本日開催されている特別委員会でご報告させていただくもので、本日付で組合に申し入れる予定です。

環境整備事業組合への申し入れ内容でございますが、議員の皆様にお配りしました資料のとおり、次期中間処理施設の9住区への移転計画白紙撤回後の整備スケジュール、私案を添付し、申し入れを行ないます。(以下 略)

* 印西市のHPに「印西クリーンセンター次期中間処理施設の建設予定地を千葉ニュータウン中央駅圏9住区業務施設地区内(準工業地域)へ移転する計画に対し、印西市は印西地区環境整備事業組合へ、白紙撤回されるよう申し入れを行いました。」という言及と「環境整備事業組合」に申し入れた書類が紹介されています。

<http://www.city.inzai.chiba.jp/www/contents/1353371541250/index.html>

* 私のブログ <http://togu.seesaa.net/> (11/20付)では板倉市長の発言全文と印西市のHP同様、環境整備事業組合に申し入れた書類を掲載しています。

* 市政の最新状況はツイッター(@toshigu)や私が記載するブログ(ほぼ毎日更新)で発信しています。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。よろしくお願ひします。

ぐんじとしのり